

令和5年度第1回「稼ぐ」観光検討会ワーキンググループ 議事概要

日時：令和5年10月31日（火） 10：20～11：20

場所：南会津合同庁舎2階会議室

標記ワーキンググループにおいて、令和4年度に実施した「観光客動向調査」について報告及び南会津地域観光振興ビジョン（案）について意見交換を実施したもの。主な意見は下記のとおり。

（1）「観光客動向調査」について

- 南会津地域の来訪者は県内や近隣県からが多く、リピーターも多い結果となった。
- 南会津地域は里山の文化を感じ、非日常感を求めたり、リフレッシュできる地域として評価が高いことが想像できる結果であった。
- 有名な観光地から他の観光地への周遊をどのようにつなげていくか、南会津地域での滞在時間をどのように延ばすかが、「稼ぐ観光」の鍵となることを裏付けている結果だと思われる。
- 南会津地域への来訪者はシニア層が多い結果となった
- 若い年代が南会津地域へのリピーターになっていただく必要があると感じた。
- 若い年代でも自然を求めている方はいると思われる。南会津地域の強みを磨き上げ、いかに若い世代に情報を届けるかが重要である。

（2）南会津地域観光振興ビジョン（案）について

- 南会津地域観光振興ビジョン（案）は、行政として推進する施策が概ね盛り込まれていると思われる。
- 案内板や公共施設等の整備は行政が担う部分になることから、行政の主な役割に「公共施設の整備」を追記することについて検討いただきたい。・・・南会津地域観光振興ビジョン（案）に追記することにする。